

平成 23 年度 第 1 回幹事会議事録 要約

開催日時：平成 23 年 4 月 9 日(土) 15 時 00 分～18 時 00 分

開催場所：芦屋山荘（大阪兵庫生コンクリート工業組合研修センター）

成立要件：出席者 27 名（委任状 5 名含む）、欠席者 3 名（※定足数 22 名以上）

1. 報告事項

(1) 会長、部会、事務室報告

- ・編集部長：凡友（第 80 号）が 3/15 に発送され、3/18～22 頃には会員に届くことが報告された。
- ・事務室：東日本大震災の被災状況の情報を収集中であることが報告された。

(2) 支部総会報告

関東支部総会の報告と議案書の回覧がなされた。

(3) 平成 23 年度入学者数、子女入試お祝い金について

子女入試において 6 名が入学。1 人 10 万円（合計 60 万円）のお祝金を 4/12（火）に振込予定であることが報告された。

2. 協議事項

(1) 校友会の活動方針について

吉岡幹事より、「大阪産業大学校友会の現状と将来ビジョンと校友会の収支予想」が説明され、活動方針について継続して検討することになった。

(2) 事務局組織と役割分担について

校友会事務局担当職務表（案）について説明がなされ、次回の幹事会で再協議することになった。なお、事務局組織、支部推進部の存廃・統合については学内総務部会、校友会改革検討委員会で検討することになった。

(3) 平成 22 年度学生団体表彰（エコ推進プロジェクト）について

今回の対象であった団体は見送ることとして今後 1 年間の活躍により、平成 23 年度の卒業式で校友会表彰をするか否かを定めることになった。

(4) 支部助成金規程 第 4 条第 1 項について

幹事会の意見を参考にして第 68 回代議員会で意見聴取を行い幹事会で再検討することになった。

3. 審議事項

(1) 相談役、顧問、参与の選出ならびに名誉顧問について

現職の相談役、顧問、参与の再任の提案がなされ、次のみなさんが承認された。

相談役：里 昇（昭 27 交短運）、村田陽行（昭 30 交短運）、池田義隆（昭 39 交短機）
光岡明弘（昭 40 交短自、昭 43 機械）

顧問：林 大行（昭 27 交短運）、杉岡重武（昭 28 交短運）、森本克彦（昭 35 交短運）
眞田卓克（昭 37 交短自、昭 43 機械Ⅱ）、大植義夫（昭 38 交短自Ⅱ、昭 47 交機）
中山幸蔵（昭 43 交機）

参 与：藤野清久（元職員）

(2) 次期代議員候補者（再任・新任）の選出について

選出経過と結果についての説明がなされた。平成 22 年度に一度も出席をしていない代議員に対して、事務局から連絡して可否の意志確認を行い、その結果の判断を選出委員会に一任することになった。

(3) 第 68 回代議員会の議題と運営について

一部修正の上、承認された。

(4) 東日本大震災への対応について

以下の事項が承認された。詳細については後日、調整することになった。

- ・被災者へのお見舞金は阪神淡路大震災時と同額を給付する。給付金が不足する場合は予備費から支出する。
- ・幹事会での募金額は、幹事会開催ごとに 1 口 1,000 円とする。
- ・被災者への給付金支給が完了した残金は日本赤十字に寄付する。

(5) 平成 22 年度一般会計・特別会計（案）について

一部修正の上、承認された。備品の減価償却については会計監査時に会計監査委員の助言を基に減価償却の期間、物品名を決めることになった。

(6) 校友会改革委員会（仮称）の設置について

校友会の改善・改革を目的とした委員会の設置と委員候補者の提案がなされ、委員会の名称を「校友会改善・改革検討委員会」とすることが承認された。

（第 1 回委員会で名称が「校友会改革検討委員会」となった。）

以上